

イノベーション100委員会

座長 安藤 国威

元ソニー株式会社 代表取締役社長
一般社団法人Japan Innovation Network 常務理事

事務局 西口 尚宏

一般社団法人Japan Innovation Network 専務理事

イノベーション100委員会の設立経緯

2011年10月-
2012年3月

経産省
「フロンティア
人材研究会」

研究会
レポート
(提言1)

2012年10月-
2013年3月

経産省
「フロンティア
人材研究会」

研究会
レポート
(提言2)

2013年7月

研究会提言内容を
実践するため、

一般社団法人

Japan
Innovation
Network

設立



Japan Innovation Network

2015年

「イノベーション
100委員会」

設立

賛同企業 17社 (2016年2月時点)

Asahi
アサヒグループ


KONICA MINOLTA


東急電鉄

 三菱地所

ANA

SONY

TORAY

 三菱重工

NTT Data


Daiichi-Sankyo

NEC

 MUFG

KDDI

KOKUYO

dentsu

FUJIFILM

LIXIL

**企業にイノベーションを興すのは
誰の仕事か？**

それは、経営者の仕事である。

イノベーションを阻む5つの課題

課題1

今までの成功モデルから脱却できない。

課題2

既存事業による短期業績に注力し過ぎる。

課題3

顧客の本質的なニーズを捉えられない。

課題4

現場のアイデアがことごとく弾かれる。

課題5

内部リソースにこだわりすぎる。

経営陣の5つの行動指針

指針1

変化を見定め、変革のビジョンを発信し、断行する。

指針2

効率性と創造性、2階建ての経営を実現する。

指針3

価値起点で事業を創る仕組みを構築する。

指針4

社員が存分に試行錯誤できる環境を整備する。

指針5

組織内外の壁を越えた協働を推進する。

指針1

変革ビジョンの発信と断行

**「時流を読み、手段を考え、
断固として実行するのが経営者の仕事。」**

富士フイルムホールディングス株式会社
代表取締役会長・CEO

古森 重隆

指針2
経営の増築

**「経営者が時間を割き、イノベーションを
誘発する組織再編・リソース配分を進める。」**

三菱重工業株式会社
取締役会長

大宮 英明

指針3

価値起点の仕組構築

**「答えは現場にある。現場で起きていることを
把握、分析して、将来の方向性を見る。」**

東レ株式会社
代表取締役社長CEO 兼 COO

日覺 昭廣

指針4
挑戦の奨励

**「パッションが一番大切。現場のアイデアを
システムティックに吸い上げている。」**

ソニー株式会社
代表執行役社長 兼 CEO 平井 一夫

指針5
越境の奨励

**「自社だけでイノベーションを
生み出そうという発想はもうない。」**

株式会社NTTデータ
代表取締役社長

岩本 敏男

17名の経営者の共通認識

企業の存在目的は社会への価値創造

**「日本企業の底力は、経営者が
社会的価値を考えて行動していることだ。」**

一橋大学名誉教授 野中 郁次郎